

宇治情報

No.107

(体験集通算 457号)

宝 蔵

「世界平和の祈り」は大切！

生長の家宇治別格本山 宮司・総務

堀 端 芳 樹

宝蔵会の皆様には平素より、宇治別格本山の諸行事に、ご理解とご協力くださいますこと、心より感謝申し上げます。



さて、二〇二三年二月二十四日に突然、ロシ

アがウクラ
イナへ侵攻
し、すでに
一年八ヶ月
が経過しま
した。「戦争
を始めるの
は簡単だが、
終えるのは
難しい」と
言われます
が、戦いは

現在も続いており、終戦にむかう動きはまだまだ見えない難しい状況になっております。

さらに、本年十月七日早朝に、中東のパレスチナ自治区のガザ地区を実効支配するイスラム武装組織ハマスが、イスラエルに向けて数千発のロケット弾を発射し、さらにハマスの戦闘員がイスラエルに侵入して南部を襲撃し二百名以上の人命をとりました。イスラエルのネタニヤフ首相は「戦争状態にある」としてガザ地区に激しい空爆を行い、これまでに双方の死者数はあわせて六千人を超えています。また、イスラエル側はハマスに対する攻撃で、地上戦を計画しているために、さらに多くの犠牲者が出る事が懸念されています。

これらの出来事から、現在世界的に国と国との争いが各地で勃発して、第一（次頁に続く）



次世界大戦以来の大規模な争いとなつており、これ以上の拡大は是非とも起らないようにと世界の人々は願っております。

この様なときに是非とも大切な事は「祈り」ではないかと思えます。生長の家では、神様の御心の世界、実相の世界を観ずることが大変重要なことであると教えられています。

総裁谷口雅宣先生著の『生長の家ってどんな教え?』の中で、実相世界の平和の姿を「世界平和の祈り」の中で多くの人々がじっと祈ることが大切で

あり、そのためには、神想観を実習することがその基本になることが示されております。世界の多くの人々の実相を觀じ、世界の平和を神様に祈ることがこれからの大切な行事と思われれます。大調和の世界の様子として、『真理の吟唱』のなかに「入龍宮不可思議境涯の祈り」が収められています。その二五八頁に次のように示されています。「(前略) 神の恵み来たるとき、一切の争いは止み、すべての戦いは停止し、いにし時の敵と味方とは、手を挙げて平和を喚び交わし、兄弟の如く睦み合ひ、愛情

の祝杯を交わして、神の平和をほめ讃う。将兵たちみな剣を収め、銃を棄てて、愛をもて娘たちが織りし美しき衣をまとう。すべての人々の頭に、平和の冠あり、黄金の七つの星をもてその冠を飾り、荘嚴なること限りなし。(後略)。

多くの人々が、たゆみなく、真摯な心で世界の平和を祈り、すでにあるところの実相世界顕現を神様に祈りましよう。



随想

在りし日のみ面影を偲んで

黒河内潤先生有難うございました

練成部次長 榎本 一子

今年八月十五日に元生長の家理事長黒河内潤先生が九十四歳の天寿を全う

されてご昇天との報に接した。お会いできなくなつて随分経つが、私の心の

中の先生は、ずっと清廉潔白、ご誠実で、周りには許しが広く、愛深く、本当に尊敬申し上げられる方であった。肉親との別れのようなさびしさである。

昭和四十六年秋、夫は、六年余りの生長の家本部員の職を辞し、家族寮を出て神奈川県川崎市麻生区に住まいを移した。本部職員でなくなつても、信徒を



身は濃く、若い私たち夫婦の求道の想いを満たすに十分

やめたわけではないと私は神奈川県教化部に電話をかけ、最寄りの幹部の方を教えていただき、組織につながった。その地区の相愛会長をしてくださったのが黒河内潤先生であった。

それから六年間、夫は黒河内先生の下で相愛会副会長になり、私は会計係をさせていただいた。聖使命会費の取扱者になり、誌友会場責任者にもなった。

月に一回夜、黒河内先生宅で『生命の実相』の勉強会を持ってくださっていて、私たち夫婦は子供達四人を寝かしつけ、留守番させて、夫婦で必ず参加していた。それ程、黒河内先生の勉強会の中

な、魅力的な集まりであった。

ある年、生長の家の体験談を劇にした優れた脚本があるのを、黒河内先生にお見せしたところ、想いの外乗り気になってくださり、「今年の十一月二十二日の谷口雅春先生のお生誕日を祝う行事の時に上演しましょう」となり、姑の死を願う主役の暗い恐い嫁を私が、準主役の敵役の姑を黒河内先生が演じてくださることになり、好都合なことに誌友さんにプロの演出家を発見、その指導を受け、真剣な練習を重ねた。

公演当日は、沢山の誌友の方達に見ていただき、沢山の人に涙の高評価を頂けた。黒河内先生のおばあさん役は圧巻であった。

夫が本部に帰していただいた二年後位であったが、先生も「五十才からの残りの人生は生長の家に捧げたい！」と本部に奉職され、本部講師・教化部長として第一線で活躍され、平成三年か



ら凡そ十年間生長の家理事長として務められた。その間、夫も生長の家本部から宇治別格本山に転動になった。

平成十一年、父を看送り、白鳩会総連会長、京都教化部幹事などをさせていただいていた私に、当時理事長の黒河内先生から楠本加美野総務経由で「宇治別格本山に奉職しないか」とのお声がけを頂いた。一旦はお断りした私であるが、夫の強い推しがあり、本山に奉職させていただいて今日がある。黒河内先生に深い感謝を捧げるとともに、これからも、先生、私の今の生き方、先生のお心に添えていますか？」と、み面影にお訊ねしながら役目を果たさせていただきたいと願っている。

11月 ご先祖と共に喜びの一日講話プログラム (会場：大講堂)

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

3日(金)～5日(日)の間【短期練成会】を開催いたします

日付・曜日	日付・曜日	時間	講話及び行	講師	テキスト
11日 土	祈り合いの神想観	10:20～11:05	開会の祈り ・本日の祈りとは～神想観は素晴らしい～	岡田 浩二	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		11:15～12:00	神の子そのままのあなたが一番	阿部 秀輝	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		12:00～13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	千羽 粽子	
		13:15～14:00	いつも神様と共に	新宮 一	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		14:15～15:00	祈りは必ず叶えられる	樫本 一子	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		15:00～15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	樫本 一子	
12日 日	あなたの能力を発揮する	10:20～11:05	開会の祈り・神の子には無限の力がある	岡田 浩二	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		11:15～12:00	現象に捉われず、実相を観よ!	樫本 一子	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		12:00～13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	神の子を生きたとき、あなたは輝く	清水 志郎	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		14:00～14:45	真理と生活	堀端 芳樹	「生長の家ってどんな教え?」「夢の地平線」
		14:45～15:20	「神を讃える神想観」実修・閉会の祈り	樫本 一子	
18日 土	浄心行	10:20～11:05	開会の祈り・罪はない!	樫本 一子	「人類同胞大調和六章経」「光明法語」
		11:15～12:00	新生の喜び～浄心行の意義・説明～	清水 志郎	「新しい文明を築こう・中巻」
		12:00～13:00	昼食・休憩・浄心行用紙記載		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	岡田 多美子	
		13:15～14:00	父母の愛に導かれて	小野 大作	「人類同胞大調和六章経」「光明法語」
		14:10～15:25	「浄心行」・閉会の祈り	岡田 浩二	聖経「甘露の法雨」「万物調和六章経」
25日 土	先祖・流産児供養祭	10:20～11:05	開会の祈り・ご先祖様と共に生きる	清水 志郎	「合本讃歌」「明るく楽しく人生を」
		11:15～12:00	喜びの先祖・流産児供養について	堀端 芳樹	「霊供養入門」
		12:00～13:15	昼食・休憩 ※霊牌記載		※昼食希望の方はご予約ください
		13:15～14:00	陰縁は必ず陽転する	岡田 浩二	
		14:15～15:00	制限なしの幸せが待っている	樫本 一子	「合本讃歌」「明るく楽しく人生を」
		15:30～16:30	「先祖・流産児供養祭」(大拜殿)	祭 司 部	聖経「天使の言葉」/聖歌歌詞集
26日 日	恐怖を克服して明るく生きる	10:20～11:05	開会の祈り・悪や不幸は存在しない	岡田 浩二	「合本讃歌」「明るく楽しく人生を」
		11:15～12:00	あなたは神の子、思い切って立ち上がり!	岡田 伊都子	「合本讃歌」「明るく楽しく人生を」
		12:00～13:00	昼食・休憩		※昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	高 千穂	
		13:15～14:00	明るさが運命を変える突破口	鶴岡 俊光	「合本讃歌」「明るく楽しく人生を」
		14:15～15:00	喜びいっぱい神の子の生活	清水 志郎	「合本讃歌」「明るく楽しく人生を」
		15:00～15:35	「如意宝珠観」実修・閉会の祈り	清水 志郎	

◆ 会場内での注意事項

- ・ 座席はソーシャルディスタンスを保っておりますので、椅子の移動はご遠慮ください。
- ・ 至近距離での会話や、大声での会話はしないでください。

◆ 食堂使用時の注意事項 (※昼食利用の方は事前にご予約ください)

- ・ マイ箸・マイボトルをご持参ください。
- ・ 1テーブルに1名ずつ座り、同方向を向いて食事をしてください。



「ご先祖と共に悦びの一日講話」聴講にぜひお越しください

※参加人数は先着40名までとなっております。

◆お申し込み方法（締切：参加前日まで）

- ・練成部へのお電話(0774-21-2153)にて名前・県名・電話番号・参加希望日等を伝えていただくか、申込フォーム(Facebook及びホームページ、右のQRコードから入れます)にて、必要事項を入力してお申し込みください。

※参加申し込みは参加前日までのみ切となっております。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金（昼食代は別途要・ご随意）

大人・・・1,500円／子供(3歳～12歳)・・・750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

体温37.0度以上の方、咳が出る等体調不良の方

※受付で検温を実施いたします



◆参加に当たっての主な注意事項

- ・本山内ではマスク着用を推奨しております(一枚50円で受付でも販売しています)。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、会場、食堂、トイレ等の出入りの際は、手のアルコール消毒をください。
- ・ソーシャルディスタンス(約2m)を守り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。

★土日講話参加者の宿泊を受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方
(※近隣の方も宿泊できるようになりました)

◆料金

4,500円+土曜日の昼食代(御随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参費(1泊食事付)=1,500円》です)

◆申し込み方法等

- ・宿泊2日前の木曜日の17時までに、お電話(練成部：0774-21-2153)により予約手続きをしてください。
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。
- ・その他詳細につきましては、ホームページまたは右のQRコードより「宿泊案内手引き」をご覧ください。



「宿泊案内手引き」

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください

★講話参加の際に電車を利用される方に向けまして、京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎えるバスを手配いたします。

- ・出発時間：京阪宇治駅 9：45 発、JR宇治駅 9：55 発
- ・集合場所：各駅ロータリー
(運転手が「生長の家」のプラカードを持って立っています)



となっております。出迎えは上記時間の1回のみであり、各駅時間となりましたら出発いたします。希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。
(※道路の混雑具合等でバスが時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお申し上げます。)

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

S. K (20代) (女性)

今回は二日間参加させていただきました。

最近の仕事のことばかり考えて、暗くなったり、自信を無くしたりして、でもその都度生長の家のみ教えを思い出して気持ちを切り替えたりの繰り返しでした。

今回の講話を通して、実相と現象の違いを理解することが出来ました。また自分は神の子であるから安心して毎日を過ごすことが大切だと教えていただきました。

円満完全なる神の子の自分を信じていきたいです。現象世界に起こっていることは神の子を表現するための題材であり、すべて愛であると捉えて、明

るく過ごしていこうと決意しました。人生すべてプラスだと信じていきます。貴重な二日間に感謝します。

Y. R (30代) (女性)

約二十五年前に両親が離婚し、私だけが父と連絡を取っていました。

二か月前より父の緑内障の症状が悪化し、老人ホーム入居となり、私が身元保証人となりました。しかし、入居後の父はホームで被害妄想やヘルパーの方達への言動がひどく、ホームより退所要請が出ました。

父と面と向かって話しても「自分は悪くない。すべてホームが悪い」と自分が正しいというばかりで反省も無く私も父の対応に困り果てていました。

私は日々仕事が忙しく、母と姉に相談しても、父と接触を避けているため力になってくれません。姉には「今すぐ絶縁しなさい！」と言われる始末でした。

そこで、宇治に救いを求めてやってきました。現象の父はとにかく受け入れがたく、父の娘であることすら嫌で自分の運命を恨むことさえありました。しかし、生長の家の根本の教えである「私は神の子」に改めて気づかされました。現象の父の姿だけ見て苛立ち、腹立ち、八方ふさがり状態でしたが、「父も私も神の子で、実相の親子は円満完全なんだ!」という真理に「あ、私は神の子だから、今、このいのちを喜べばいいんだ!」と神の子の素晴らし



さ、有難さにあらためて気付かせていただきました。

神の子に振り向き、自覚し、神の子である自分を愛すれば、必ず道は開かれる！

素晴らしい実相の父だけを観て、前進したいと思えました。父の現象の姿は、私に生長の家の教えの根本に気づかせてくれるためだった！”と思えて父にも感謝しています。



T. T. (30代) (男性)

私は、現在五年間勤めていた事務職から転職活動中で、自分の専門性・計画力を活かせると考えられたT業界への会社説明会、入社課題のアプリ開発の研修を受けております。



ただ、会社は肉体・物質優先の現象だけのドロドロの世界の

せいか、疲労、ストレスがたまりにたまって、なかなか解消できなくなっていました。

そんな自分を変えたいと宇治別格本山に來ましたが、始まってすぐから心の底から安心を得、温かみに包まれて癒されました。

清水講師の「いのちの世界が本物」とのテーマの講話を聴いて、職場での大変な人間関係で病みそうになった心理状態は本当にはなく、「五官で感じている不完全な世界を見ているだけだ」と感わされていた現象から解放されたように感じました。

更に、鵜飼講師の講話でも、現代の利便性・機能性・成績ばかり評価される中でも「自分しがなく、自分そのままの中に素晴らしいものが必ずある」と気合の入った言葉で話していただき、ハッとさせられ、再び元気を出して頑張ろうと気力も出てきました。来てよかったです。有難うございました。



U. A. (50代) (女性)

久しぶりに「一日講話」に参加させていただきました。私の今の心境にピッタリの言葉を頂き、感謝でいっぱいです。

どうしても家族のマイナス面を見てしまい、「どうしたら善いところばかり観られる私となれるのだろう？いつになったら？もつと神想観を徹底させなければ、真剣にならなきゃ！」と思う自分が出てきました。いつの間にか、出来ていない自分、ダメな自分ばかりに目が行っていました。

榎本講師から「反省と後悔をやめること」と。本当にそうでした。繰り返し反省したり、懺悔したりしていた私でした。あゝ間違っていた！そのまま素晴らしい私だから、すべてに感謝私は感謝そのものだった！私は愛そのものだった！神が私の本性だった！只々すべて気づかせていただくことで



くなりました。

常に常に「何があっても大丈夫!」と思える自分になるために、いろんな具象を見せてくださるすべてのすべてに感謝です。

今日の宇治で心は癒され、嬉しくて涙がこぼれます。有難うございました。



今日は友人を誘って二人で参加しました。

友人は先頃ご主人を亡くされ、悲しみと先行きの不安の中におられ、見るに忍びず、何とか元気になっていただきたいとお連れしました。

した。このように思えばいいことでした。凄く心が軽

ところが、そのようなお連れしたわけもご存知ない榎本講師の最初のお話から、友人の悩みにびったりのお話を熱くお話しくださり、涙が溢れました。神様はこんな風に私達を迎えてくださるのだと感動でした。

友人のために来た今日でしたが、ご講話の中で、過去の罪と思うこともすべて「これでよかったのだ」と思えばよいと教えていただき、私も昔の後悔を思い出し、今、生まれ変わった気持ちです。

すべての講話も素晴らしく、友人のためだけではなく私のための今日の参加でした。浄心行も参加出来て、本当に良かったです。有難うございました。



本日の「一日講話」は「すべてを生かし万物と調和する」というテーマで、四名の講師が実体験を交えて「悪は本

来存在しない」「五感で見たもの感じたものは、本来ないのであるから掴まず、善一元の世界を心に留めて、何が起しても大丈夫という心で物事を進めていくと必ずうまくいくのである」ことを教えていただきました。大変具体的に解りやすかったです。

気づいてみれば、今まで自分は職場及び生活の場で、人を憎んだり、他人に責任を押し付けたりと自分勝手な言動を繰り返しており、周囲の環境を悪くしていたことを改めて思い起こし、反省の心が起こりました。人を憎むより感謝した方が本当は嬉しいこと、相手の本当の心を思えばどんな相手とも解りあえるものであることを教えていただきました。そのことを念頭に置いて



今後大調和の生活が送れるように行動したいと思いました。



姉妹の不和、経済の問題などいろいろと悩みがあり、迷い、プレッシャーに押しつぶされそうで、夜も考えてしまつて眠れなくなつたりして、辛くて参加しました。

「起こつてくることはすべてよくするため」「ない現象に心とらわれない」と「実相の世界ではもう既に大調和で完全円満、祈りは叶えられている」と等々、お話の一つ一つが心に響きました。

「祈り合いの神想観」では、皆様から祈つていただきました。有難うございました。心が楽になり、癒されました。神想観を毎日続けてみます。み教えの本を読む時間をつくります。またお話を聴きに來たいです。有難うございました。



宇治別格本山には多分十年以上来ていなかったと思います。その間、いろいろなことがありました。

父の介護もあり、昨年無事に見送ることが出来ました。「一日講話」に参加しようと思つた日の夜、眠つてると芳香で目を覚ました。ご先祖様たちが、私が宇治へ行くことを喜んでくださっています。



礼 状

先日車椅子で一泊参加したものです。友達に誘われたのですが「五年も外出していない者が行けるだろうか？」と

るんだと直感しました。

思えば私が生長の家のみ教えに真剣に取り組むようになった理由は、主人との離婚の問題でありました。今の息子達の生活を見て、すべて自分の責任だとずっと自分を責めておりました。孫たちも神の子です。拜んで、喜んでいたらよかったです。

清水講師のご講話はまさに今の私にピッタリでした。離婚のことで「過去の自分を責めていることが良くなることを妨げていた」ということがよくわかりました。

今日私はこのために宇治に來させていただいたとハッキリ確信しました。有難うございました。

C. Y. (80代) (女性)

不安で、「明日は断わろう」と毎日思つていました。友達は「大丈夫！大丈夫！」と言つぱかりで、とうとう出発

当日が来てしまいました。

宇治別格本山に到着すると、皆さん温かく迎えてくださり、立派なお部屋を準備していただきました。

翌朝、早朝行事に出たいと願っていましたら、少し早めに目が覚め、あれっ！道場の空気が違う！”と思いましたが。私はベッドの上で、何度も何度も深呼吸しました。やっぱり違う！澄み切ったきれいな空気の中に力を感じました。

友達が車椅子の私を大拝殿に連れて行ってくれる途中、建物と建物の間に出た時に優しい風が吹いて、何も言わないのになぜだか涙が流れて止まりませんでした。

神想観が終わってからもう、いっぱい涙が出ました。友達が「昨日先祖供養したので、ご主人をはじめご先祖様が喜ばれているから、その喜びの涙よ！」と言ってくださいました。

もう一つ、私は五年前に乳がんの手術をした時、兄が病院まで来てくれて

「早く元気になれよ」と握手して別れて以来、連絡を取っていませんでした。宇治を出発する直前、兄の家に電話しても誰も出ず、姪に連絡すると「父は二か月前に風邪の菌が腰に入って入院している。昨日まで点滴していて、今朝点滴が取れてやっと面会出来るので、私も弟も面会に向かってる」とのこと。病院は宇治から近く、久しぶりに姪や甥にも会え、九十才近くの兄は痩せてはいましたが穏やかな笑顔で、しっ

宇治別格本山 研修生感想文

G. I (40代) (男性)

本日は「ご先祖と共に悦びの一日講話」の「世界は愛に満ちている」を受講させていただきました。

印象に残った講話は、千羽講師の「愛と感謝から幸福が始まる」のお話でした。私たちは「何が足りていないんだろっ？」と思い、様々な行をして完全円

かりと握手も出来て、私は安心して帰路につきましました。何というタイミング！この「一日講話」に誘ってくださいた友人には感謝しても感謝しても足りません。

脚の痛みも何もなく宇治まで来れて、車を出してくれた息子も「思ったより疲れていないよ」と言ってくれました。宇治は本当にすばらしく、不思議なところですよ。有難うございます。

満な百点満点の神の子の自分になるうとしての。しかし、その考え方が本質から外れている。「今、すでに、そのまま完全円満な神の子であった」ということを遠慮せず受け取り、そして「悦ぶこと」。そうすれば感謝が生まれてくると教えていただきました。



ました。
有難うご
ざいます。

どんな時も、どんな状況の時であっても「自分は神の子であり、完全円満である」ということを認め、そのまま受け取り、そして自分自身を許し、愛し、感謝するというお話もとても心に響きました。

そして「神様に無条件に愛され、無条件に許され、無条件に生かされている」ことに感謝することが「神の子の御心を表す生活である」というお話も、解りやすく納得出来ました。

私もこれからは「今既に神の子で、完全円満で、いくら幸福になってもいい」ということを素直に受け取り、そこを出発点として、日々神の子の悦びと感謝の生活を表現していくことを決意しました。

〈神癒祈願のお礼状〉



孫が兄妹揃って試験に合格

K. H 〈女性〉

教師を目指していた兄は、各地の教員採用試験を受け、九月に無事、合格しました。また、妹は幼いころからダンスをしており、この度ダンスによる推薦で大学に合格しました。

祈願のおかげだと思っております。本当にありがとうございます。

夫の腰痛が快癒

N. S 〈女性〉

夫の腰痛が続き、病院ではヘルニアではないと言われ、レントゲンも異常

はありませんでしたが、九月半ばにはベッドから起き上がれず寝たきり状態になりました。

理由のない痛みにも本人も辛がっておりましたが、神癒祈願のお陰で今では日常生活が送れるまでに快復しました。本当に感謝です。ありがとうございます。

声が出るようになりました

R. B 〈女性〉

姪の声が一週間ほど出ず、仕事を休んでおりました。熱もなく、精神的なことが原因のようです。声が商売道具の仕事でしたので、すぐに祈願をお願いしました。

祈願を出すと速やかに回復し、仕事に復帰しました。本当に良かったと安堵しております。ありがとうございます。

◆ 11月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

- 11日(土)10:00～ 自然災害並びに
世界規模感染症慰霊塔月次祭
- 13日(月)10:00～ 宝蔵神社月次祭
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭
- 19日(日)10:00～ 末一稻荷神社、精霊招魂神社月次祭
- 25日(土)15:30～ 先祖・流産児供養祭 ※参列可



※「先祖・流産児供養祭」以外はすべて無参列となっております。
参列はご遠慮ください。

「先祖・流産児供養祭」は「ご先祖と共に悦びの一日講話」における行事として開催されますが、一日講話に参加されていない方でもご参列いただけます。ぜひご参列ください。
※供養祭における霊牌奉納をご希望の方は、当日午後2時30分までに大拜殿1階お受け所までお出してください。

★オンライン個人指導(無料)のご案内★

時間 : 9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補

岡田浩二本部講師補

(担当講師のご希望はお受けできません)

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp、または
Facebookページ「生長の家宇治別格本山」までメ
ッセージをお願い致します。メッセージにお名前・
電話番号・ご希望日時を記入し、ご送信ください。
担当講師等の連絡事項を返信いたします。

りっとう
立冬

“令和5年12月の練成会の中止”が決定し
ております。練成会につきましてはホーム
ページまたFacebookで確認するか、
お電話でお問い合わせください。
練成会が開催されないときは、土日に
「一日講話」を開催いたします。



宗教法人生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。